

News Release

2024年4月19日
NTT東日本 福島支店

「福島ユナイテッド FC」ホームゲームで福島の復興支援に向けた「ひまわりの種」を配布します ～福島ユナイテッド FC と連携した「福島ひまわり里親プロジェクト」への参加について～

東日本電信電話株式会社 福島支店(支店長:畠山 良平、以下「NTT東日本 福島支店」)は、福島ユナイテッド FC(代表取締役社長 鈴木勇人)と連携し、福島ユナイテッドのホームゲームにおいて NTT 東日本グループで参加している「福島ひまわり里親プロジェクト」(以下「プロジェクト」)の来場者への紹介と「ひまわりの種」の配布を実施します。

1. 「福島ひまわり里親プロジェクト」について

「福島ひまわり里親プロジェクト」とは、NPO法人チームふくしま(本部:福島県福島市 代表:半田 真仁、以下、チームふくしま)が、2011年3月に発生した東日本大震災後、福島県の有志により始まった福島県に復興の“シンボル”としてひまわりを植えようという活動です。プロジェクトへの参加者(里親)がチームふくしまからひまわりの種を購入し、自宅等で育てたひまわりの種を福島に贈り帰します。集められた種をバイオ燃料や加工食品等製造販売することで、雇用・教育・観光に繋げ、また日本全国と福島との『絆』を深めるプロジェクトです。

NTT東日本グループでは、福島の復興支援、福祉施設での雇用創出促進の一環として、「福島ひまわり里親プロジェクト」に2014年度より参加しております。

【参考】福島ひまわり里親プロジェクトホームページ:<https://www.sunflower-fukushima.com/>

2. 取り組みの背景

NTT東日本 福島支店は、福島ユナイテッドFCとのオフィシャルクラブパートナー契約を 2023年より締結し、福島ユナイテッド FC の活動を支援するとともに、子ども食堂の支援に取り組むNPO法人への食料の寄贈や社会福祉法人「青葉学園」での園児との交流を合同で行う等、連携して社会貢献活動に取り組んでおります。

今般、福島ユナイテッドFCに本プロジェクトについて御理解、御協力頂き、ホームゲームへの来場されたサポータの方々に本プロジェクトについて御紹介し、「ひまわりの種」を配布する機会を頂くことになりました。

3. 取り組み内容

とうほう・みんなのスタジアム場外エリア (福島市佐原字神事場1番地)にプロジェクトブースを出展し、来場されたサポータの方に「ひまわりの種」を配布いたします。
また、試合のハーフタイムには場内スタンド・コンコースにおいて「ひまわりの種」を配布いたします。

※サポータのみなさんに育てて頂き、収穫した種は、秋の福島ユナイテッドFCのホームゲーム、アウェイ大宮アルディージャ戦時に回収する予定です。

4. 実施日時

(1)出展：2024年4月21日(日)

明治安田J3リーグ 福島ユナイテッドFC 対 大宮アルディージャ (13時試合開始)

(2)ひまわりの種配布時間

・場外エリアブース：10時～13時

・スタジアム内：試合のハーフタイム時に場内スタンド・コンコースで配布します。

5. 今後の取り組みについて

NTT東日本は今後も地域のパートナーの皆さまと連携し、CSR・SDGs推進の活動を継続的に実施してまいります。

【本報道発表に関するお問い合わせ先】

NTT 東日本 福島支店 広報担当

佐藤・本間 fuku_kisou2-gm@east.ntt.co.jp